

詐欺
フィッシング



ちょっとまって！
IDとパスワードの
入力は慎重にね！

「フィッシング詐欺とは？」

2ステップで、IDやパスワード、
個人情報盗む犯罪です。

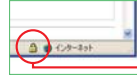
Step1.金融機関を装ったニセのメールを送るなどの手口で
ニセのホームページへ誘導する。

Step2.誘導したニセのホームページで、インターネット
バンキングのIDやパスワードなどを入力させる。

これらの手口で入手したIDやパスワードなどを悪用して、
犯人は銀行口座から預金を引き出します。

フィッシング詐欺
チェックリスト こんな電子メールなどに注意！

- 取引銀行などからいつもと形式が違うメールが送られてきた。
- 送信元のメールアドレスがいつもと違うメールが送られてきた。
- 「クレジットカード番号」や「パスワード」を入力するよう



求められホームページに
アクセスすると、鍵アイコン(左図)がなかった。
鍵アイコン

手口の流れ

1 ニセのメールを送る。



銀行やクレジット会社など、
金融機関を装ったニセの
メールを送る。

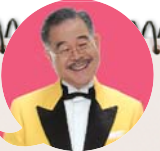
2 ニセのメールを開かせ、ニセのホームページに
誘導する。

件名で「重大なお知らせ」などと危機感をあおり、ニセのホームページに誘導する。「システム変更のため、IDとパスワードを再登録していただく必要があります」などのもっともらしい話でだまし、IDやパスワード入力をうながす。

3 盗んだIDやパスワードで、預金を引き出す。

入手したインターネットバンキングなどのIDやパスワードを使って、
預金を引き出す。

マギー's アドバイス
フィッシング詐欺から身を守るポイント



その1 心当たりのないメールは不用意に見ない、開かない。IDやパスワードはしっかり管理して安易に入力しちゃダメよ。

その2 送信元のメールアドレスを必ず確認してね。少しでもおかしいと思ったら、送信先の金融機関に直接問い合わせるの。これ、大事よ。

その3 取引のある金融機関のホームページを「お気に入り」に登録して、必ずそこからアクセスするようにしましょうね。